

情報公開用文書（附属市民総合医療センターで実施する医学系研究）

（単施設の研究者）

西暦 2018年 6月 1日作成

研究課題名	クエン酸マグネシウム服用患者における血清マグネシウム値の腎機能別比較
研究の対象	2015年1月1日～2017年12月31日に、横浜市立大学附属市民総合医療センターで大腸内視鏡検査を受けるためにマグコロールPを使用した患者を対象にします。
研究目的 ・方法	大腸内視鏡検査の前処置にマグコロールP(クエン酸マグネシウム)が使用されますが、本剤投与により血清マグネシウム濃度が上昇することが分かっています。ただ腎機能低下患者ではマグネシウムの排泄遅延が認められますので、腎機能低下患者への使用は注意が必要です。本剤投与前後の血清マグネシウム濃度と腎機能の関係を検討し、腎機能低下患者に対する本剤の安全性を評価することを目的としています。横浜市立大学の定める利益相反に関する開示事項はありません。
研究期間	西暦 2018年 7月 24日（承認日）～ 西暦 2021年 3月 31日
研究に用いる 試料・情報 の種類	電子カルテからご協力いただいた患者さんの年齢、身長、体重、体表面積、マグコロールP投与前後の臨床検査値などの情報を収集します。
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：</p> <p>〒232-0024 横浜市南区浦舟町 4-57</p> <p>横浜市立大学附属市民総合医療センター 薬剤部（研究責任者）菊池 雄一</p> <p>電話番号：045-261-5656（代表） FAX：045-261-5656</p>	